

地区スローガン：「ロータリーから千葉を元気に」
会長方針：「温かいクラブ・活気のあるクラブ・調和のとれたクラブ」

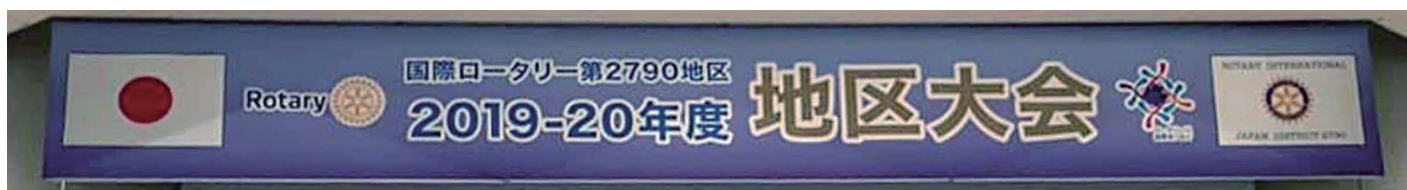
国際ロータリー第2790地区 第3グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 野口アキ子 幹事 飯高喜代志
例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30~
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : <http://www.chibawest-rc.net/>



■ ガバナー挨拶 ガバナー 諸岡靖彦（成田ロータリークラブ）

国際ロータリーのマーク・D・マローニー会長は、当地区大会の開催に当たりRI会長代理として北清治様・信子様ご夫妻を派遣されました。私たちは北様ご夫妻を心より歓迎し、我が千葉の現状と当地区ロータリアンの活動の現況をつぶさにご覧いただき、千葉を元気にするためにご指導いただけることを大変ありがたく存じております。

昨年9月から10月にかけて、当地区は未曾有の三度にわたる台風による甚大な被害を被りました。強大化する自然災害に対してほとんど無防備であったこともあり、直撃を受けた南房総の住宅被害や半島中央部の森林や農業損害は今なお尾を引き、復興に向けて苦難の歩みを続けています。

幸い地区内外の同志ロータリアンの熱きご支援を賜り、復興に向けた力強い歩みが始まりました。これを契機に、気候が良いのに1つの旗印の下にまとまりにくい県民性を打破して、今こそ私たちロータリアンが新しいつながり(CONNECT)をつくり、新たな結束と活力を持ってロータリーから千葉を元気にして行くときです。皆様と一緒に、立ち上がりましょう！

さて、地区大会は、国際ロータリーの現況と方針を承り、地区内ロータリアンの活動を総括して、その関与と理解を深め、次のステップに向けた活動方針を確認し、ロータリアン同士の親睦と友情を盛り上げるために開催される地区内最大の行事です。

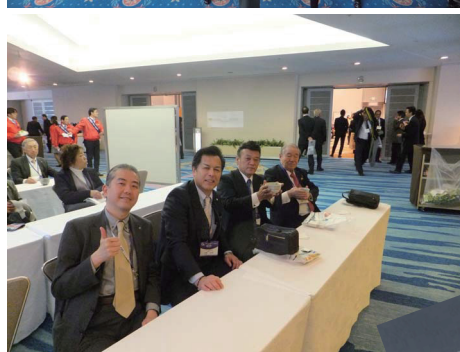
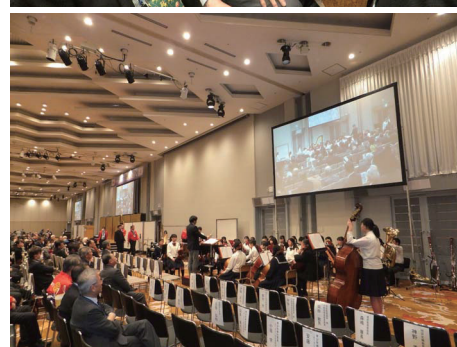
今年度、我が地区では会員基盤を強化するために、「地区3,000会員、300女性会員、30会員未満のクラブの基盤強化、3クラブ新設」を目標として掲げ、地区組織を挙げてクラブ支援に取り組んでおります。ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、同デジグネート、直前ガバナー、前々年ガバナーから成る「地区戦略計画委員会」では、中期的視点から当地区のあるべき姿を検討しております。

ガバナーは公式訪問を通じて、クラブに対して変化する地域社会のニーズを受け止められるクラブの基盤をつくるために、3～5年先の近未来を展望する「クラブ・ビジョン」を構想し、クラブがその実現を目指して「クラブ戦略計画」を立案するよう強く推奨してまいりました。各ガバナー補佐や地区委員会の皆様とともに、継続的にクラブへの支援の労を惜しまないことをお約束します。

さらに、ロータリーの未来を展望する上で、青少年育成プログラムの活性化と、女性を含む若手ビジネスマン層へのCONNECTが大切です。前年度末にローターアクトが3クラブ新設されました。そして地区内の青少年プログラムの学友会が財団学友会や米山学友会とつながり、すべての学友が集う「ロータリー学友連絡協議会」を結成しました。クラブにあって、若い世代が違和感なく活動ができる環境づくりへの努力が始まっております。

いよいよ次年度は、東京2020オリパラ開催の年、そして日本ロータリー100周年の年です。こうした時代の流れと変化の意義を再確認して、ロータリー運動に皆様の関与と理解をさらに深めてまいります。我が地区のロータリー活動をいかに増すことを念願して、ご挨拶いたします。





●【横 7P】特集として、「よこそ島へ！」と題して6島のクラブ紹介がされています。我が国は6,847の島がありそのうち418の島が有人島だそうで、今回は6島にあるクラブに島の魅力を語ってもらっています。1) 奄美中央 RC- 鹿児島県奄美市 - は創立41年目、会員数58名で募金活動や公園清掃の奉仕活動や、ロータリー情報研修も盛んに行われ、勉強会の後は家族も交えたプログラムを組んでいるそうです。2) 利尻 RC- 北海道利尻郡利尻富士町 - は創立37年目、会員数19名です。鎖国中に武力をもって攻撃してきたロシア軍の防衛任務を、会津藩士が警備した関係で亡くなった方の公園墓地があり、その管理の奉仕活動を行っているそうです。3) 石垣 RC- 沖縄県石垣市 - は創立58年目、会員数は44名のクラブで台湾に最も近い島として模合という金銭的相互扶助の伝統が特徴としてあるそうです。その相互扶助制度を利用して、IM、地区大会、国際大会への参加を促し、隣にある宮古島 RCとの交流を深め教育委員会との連携事業も盛んに行われています。4) 隠岐西郷 RC- 島根県隠岐郡隠岐の島町 - は創立55年目、会員数24名と減少傾向だが、地域密着の奉仕活動が継続されている中学校弁論大会の支援や、街頭交通安全見守り等の活動を熱心に行い、児童に一声運動の声かけを継続的に行っています。風光明媚歴史と神話の隠岐の島は世界ユネスコジオパークに指定されています。5) 対馬 RC- 長崎県対馬市 - は創立39年目の会員数20名のクラブであり、韓国との距離50キロ余りで国境の島です。韓国との数クラブに及ぶ姉妹クラブ関係も、現状の世界情勢を反映して疎遠になっています。毎8月に「サウンドクルーズコンサート」を開催し音楽文化の向上に寄与したり、ユネスコの世界記憶に朝鮮通信使が登録されている関係から、今後は日韓親善交流を密にして、両クラブが協力を深めた活動を目指しているそうです。6) 小豆島 RC- 香川県小豆郡小豆島町 - は会員36名の創立60周年を迎えています。国の特別天然記念物である宝生院のシンパクを保護するために、支援活動を継続していますし、島の観光案内のリーフレットを作成して、地元や観光客に配布して喜ばれている。



●(横 17P) 広島・長崎爆心地中間地点から平和を発信 - 広島東南 RC- は、広島と長崎の両爆心地から中間点にある福岡県上毛市が未来につなぐ平和の懸け橋事業として、創立 60 周年記念事業として、被爆樹木から育成された苗木を植樹しようと発案し、地元豊前 RC 広島東南 RC、長崎南 RC 協力の被爆二世苗木の植栽事業を行ったそうです。広島被爆樹木の植樹 - 能代 RC- は、広島で被爆を受けた樹木の植栽を行っていますが、広島クラブから東京米山友愛クラブに移籍した PDG 川妻さんの被爆体験を元にした活動であり、日本の各地やアメリカの地でも被爆樹木からの苗木を植栽しています。広島の原因被爆樹木の植栽作業を通して、ひたすらに世界平和の恒常を祈っています。

●(横 16P) 平和構築と紛争予防月間として、各国で活躍するロータリー世界フェローの紹介です。一人目は 2580 地区推薦でオーストラリアの大学で学んだ近松さんのレポートです。ポールハリス没後 50 周年を記念してつくられた平和センターで、国際貢献に取り組んで世界で活躍する平和フェローは、世界の平和構築と紛争予防に取り組むために、16 の国の国際協力の現場で実践活動をしている。紛争防止の為に各国からの平和フェローと情報を共有し、平和の為にガバナンス体制の為に支援活動に携わっています。資源産出国のパプアニューギニアでの独立運動の紛争もあり、様々な体験を生かして世界平和の基礎となる、紛争防止の課題にチャレンジしているそうです。

●(横 20P) 二人目の西倉めぐみ平和フェローは、ハーフとしての自主製作映画を作成し、公正公平な平和を求めるために、メディアが平和構築に果たす役割を研究しています。日本の国際基督教大学での留学生活で得た、少数民族の被差別地区の歴史に共鳴し、属性に所属することに拒否をする単純なことが紛争になる原因であり、その目に見えない境界線を消したいそうです。ハーフとしての映画製作を通じて、日系人の話題を伝え続けるそうです。世界 6 か国にある 7 つの大学に於いて、持続可能な平和の構築をビジョンとして掲げて、平和構築と紛争解決の為にロータリーが 2002 年にスタートした平和構築者の為の世界的ネットワークがロータリー平和フェロースhipです。日本では国際基督教大学 ICU が創設され、各国からの平和フェローの為に、2750 地区を中心にした 6 つの地区がホストエリアとなって、平和フェローを様々な形で支えています。

- なし

本日の出席	総 数	対 象 者	出 席	欠 席	出席率	ニコニコBOX	合 計	次週のプログラム	2020年2月25日（火） →21日（金）へ振替 第3・4グループ合同 インターシティミーティング 14:30点鐘 ホテルニューオータニ幕張
	55 名	55 名	55 名	0 名	100.00 %		0 円		
前々回修正	メーキャップ			欠 席	出席率		累 計		
	2 名			8 名	83.33 %		1,031,000 円		

クラブ広報・IT・ロータリー情報雑誌委員会
 【委員長】白井貴博【副委員長】平良真人 三宅隆文【委員】*野城隆憲 *前野拓郎 *菊池民雄 *前田善弘